

船舶事故等調査報告書

平成21年4月23日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2009横第29号	
事故等名	貨物船八藤丸乗揚	
発生年月日時刻	平成20年11月17日08時00分ごろ	
発生場所	愛知県碧南市衣浦港 衣浦港中央ふとう西灯台から真方位034° 2.670m付近 (北緯34° 53.6'、東経136° 58.7')	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年1月26日横浜・地方事故調査官が海難報告書を入手し、2月9日船舶所有者から乗揚状況等を口述聴取 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報	船種・船名・総トン数 貨物船 八藤丸 299トン 船舶番号(IMO 番号) 134527 船舶所有者等 有限会社深川海運	
船種・船名・総トン数 船舶番号(IMO 番号) 船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 四級海技士(航海)	
負傷者	なし	
損害	船底外板に擦過傷、推進器翼に曲損及び欠損	
事故等の経過	本船は、船首3.0m、船尾4.4mの喫水をもって、愛知県衣浦港の港奥にある新川岸壁に接近中、平成20年11月17日08時00分ごろ、船底に軽い衝撃を感じた。 その後、広島県豊田郡の造船所で上架したところ、船底に擦過傷並びに推進器翼に曲損及び欠損があることが判明した。 当時天候は晴、風力3の北西風が吹き、潮候は上げ潮の末期であった。	
分析	気象・海象の関与 なし 乗組員等の関与 あり 船体・機関等の関与 なし 判明した事項の解析	本船は、ほぼ高潮時(潮高1.97m)に岸壁へ接近中、着岸予定の岸壁に至る水路内に浅所域が存在していたものの、余裕水深に対する配慮を十分に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が岸壁に接近中、余裕水深に対する配慮を十分に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	